

適応指導教室（ホップ・ステップ・ジャンプ教室）（仮称）東京都北区教育支援センター
運営業務委託プロポーザルに関する質問・回答

No	該当資料	頁数	質問内容	回答
1	仕様書 6入級対象者及び定員	P2	登録状況は、小学生19人、中学生35人、合計54人とありますが、日々の平均登校数、令和5、6、7年分をお示しください。	公表しておりません。
2	仕様書 7業務内容(1) 学習支援①学習計画（時間割）の作成及び学習指導ウ	P2	体験活動の年間の回数の目安を、お示しください。	令和7年度実施予定の体験活動について参考にお示しします。 「校外学習」1回、「プログラミング教室」5回、「音と心の学びの教室」5回、「オンライン理科実験教室」6回、「陶芸教室」4回（うち「北区陶芸展」（11月予定）に出品、見学含む）、「お話し会」（中央図書館・「学校図書館における読み聞かせ等」事業の講師を招く）3回、ホップタイム10回（教育総合相談センター心理士によるSST等） 【合計34回程度】
3	仕様書 7業務内容(1) 学習支援①学習計画（時間割）の作成及び学習指導オ	P2	受注者の負担で、会場に有線のインターネット回線を引く工事を行うことは可能でしょうか。	可能ですが、事前に関係各課と十分な調整が必要となります。
4	仕様書 7業務内容(2) 保護者支援⑦	P3	学習発表会の主旨として、どのようなことを発表する場であるかを お示しください。	日々の学習の成果を発表する場を設けたいと考えます。授業等に参加するかたちで保護者・学校教職員の参加を可能とすることも想定しています。
5	仕様書 7業務内容(2) 保護者支援⑧	P3	個人面談の対象となるのは、希望者のみでよろしいでしょうか。また、架電するなどして、ご参加を促すような業務を行うのが望ましいでしょうか。	適応指導教室に在籍（登録）している児童・生徒全員を対象としたい。対面がかなわない場合には、その対応を発注者とともに対応の協議をすることとしたい。
6	仕様書 7業務内容(3) 居場所支援②	P3	受注者側の相談員が対応するべきカウンセリングの内容と、センターの心理士や区費カウンセラーに担当してもらうべきカウンセリングの内容との区分けの方針などございましたら、お示しください。	主には以下のとおりの役割を想定しております。 受注者：見守り、傾聴、児童・生徒の状態の観察 発注者：教育相談業務としての児童・生徒、保護者対応
7	仕様書 7業務内容(5) 訪問支援①	P3	家庭への訪問支援の対象者は、1か月あたり何名で、それぞれの対象者に何回の訪問を行うことが想定されるか、お示しください。	規定は特に定めず、必要となった場合に発注者（発注者を通じて在籍校）との協議によりお願いしていくこととしたい。
8	仕様書 7業務内容(6) 学校及び関係機関と連携した…⑥	P3	在籍校への指導記録の報告（毎学期）とは、「7業務内容(1)学校支援⑤イ」にある「通級記録」と呼ばれているものと同じのものを指しているでしょうか。	日々の児童・生徒の様子のほかに、個別の支援シートなどを想定しています。
9	仕様書 7業務内容(6) 学校及び関係機関と連携した…⑦	P3	ここでの情報提供はオンラインで行うことも可能でしょうか。	可能です。
10	仕様書 7業務内容(6) 学校及び関係機関と連携した…⑩	P3	ここでの学習発表会は「7業務内容(2) ⑦」に記載の学習発表会と同一のものでしょうか。その場合、保護者向けと学校向けに別々に開催するのではなく、ひとつの会場に保護者と学校関係者を同時にお招きしてよいでしょうか。	同じです。日々の学習の成果を発表する場を設けたいと考えます。授業等に参加するかたちで保護者・学校教職員の参加を可能とすることも想定しています。手法は特に問いません。
11	仕様書 7業務内容(8) 発注者が主催する以下の各種事業について	P4	（※）印は、事業の経費として計上を可とありますが、どの程度の金額が目安でしょうか。	公表しておりません。 例として、報償費、消耗品費、役務費（郵券代等）などがあると考えます。

適応指導教室（ホップ・ステップ・ジャンプ教室）（仮称）東京都北区教育支援センター
運営業務委託プロポーザルに関する質問・回答

No	該当資料	頁数	質問内容	回答
12	仕様書 8人員体制 (1) ②配置する人員 イ	P4	配置予定の学習支援員及び居場所支援員は5名ともに教員免許の必須を求められていますか。弊社は、すべての支援員を教員免許持ちで揃えることは困難と考えます。	学習支援員の教諭免許状の有資格者は一日あたりの人数のうち2/3以上が望ましいですが、8(1) ②イ(ii) のとおり発注者との協議によることとしたい。居場所支援員についても、8(1) ②イ(ii) のとおりとしたいが、居場所支援利用中の児童・生徒の求めによっては、個別の学習指導ができる体制・人材の確保はお願いしたい。この点について、仕様書に誤字がありましたので、差し替えをしました。
13	公募要領 7参加表明 の手続き(2) ⑤事業者概要 様式3	P4	財政状況に関し直近3年間 令和4年度～令和6年度とされております。弊社は5月末決算会社ですので、「令和〇〇年5月期」と様式から変更して提出予定ですが、問題ないでしょうか。	問題ありません。
14	公募要領 7参加表明 の手続き(2) ⑤事業者概要 様式3	P4	財政状況について、直近の決算期は令和7年5月期なのですが、例年決算書が完成するのが10月ごろのため、今回の参加申請においては、令和4年5月期、令和5年5月期、令和6年5月期の、3期分で提出しております。ご理解いただけますと幸いです。	承知しました。
15	仕様書 7(1) ①ウ 体験活動について	P2	美術、農業、プログラミング等の体験活動を行うこととありますが、それぞれの活動について、どの程度の回数を想定しているのかお示ください。	令和7年度実施予定の体験活動について参考にお示しします。 「校外学習」1回、「プログラミング教室」5回、「音と心の学びの教室」5回、「オンライン理科実験教室」6回、「陶芸教室」4回（うち「北区陶芸展」（11月予定）に出品、見学含む）、「お話し会」（中央図書館・「学校図書館における読み聞かせ等」事業の講師を招く）3回、ホップタイム10回（教育総合相談センター心理士によるSST等） 【合計34回程度】 美術は現在、週に1回程度。農業は季節によって、花や果物類を植え、水やりなども適宜行っており回数の設定はしていません。
16	仕様書 7(2) 保護 者支援について	P3	入級に関する問い合わせ対応を行うこととありますが、具体的にどのような対応を想定しているのかお示ください。	適応指導教室パンフレットにある内容、学習支援、イベント等のご案内。教育総合相談センター教育相談員、心理士へのつなぎをしていただきたいと思います。
17	公募要項 10(2) 企 画提案書について	P6	各項目を1頁とする記載がありますが、1枚の用紙の両面を使用して記載することは可能かお示ください。	1枚の用紙の両面を使うことは可能ですが、その場合、2頁とみなします。各提案について、様式の指定がないものについては片面1頁におさまるように作成をお願いします。
18	公募要項 10(2) 企 画提案書について	P6	各項目を1頁とする記載がありますが、項目ごとに間紙を入れることは可能でしょうか。また可能な場合、その間紙については1頁に含まれないかお示ください。	間紙を入れることは可能です。また、間紙については1頁に含まれません。
19	公募要項 10(4) イン デックスについて	P7	「インデックスを付すこと」との記載がありますが、(2) ①、(2) ②といった番号記載でよいかお示ください。	番号記載で構いません。
20	仕様書	P2	学習教材において、各教科の資料集を教育委員会からお借りすることは可能でしょうか。	どのような資料集で、何を、どなたが使用するのかの詳細が不明ですが、相談には応じてまいります。
21	仕様書	P3	カウンセリング業務において、常駐のカウンセラーさんから児童・生徒情報をいただくことは可能でしょうか。	可能です。適宜、情報提供、情報共有しながら連携していきたいと考えております。
22	仕様書	P4	配置する人員について、イベントだけでなく教科学習でも1対5以上にはすることは可能でしょうか。	事前に発注者への連絡、相談・協議の上であれば、出席者数などによっての人数の差配は可能としたい。